

2025年7月号

スマイル Vol.16

発行責任 本社管理部

お知らせ(NEWS)

- 7月9日～11日 機械技術展/幕張メッセに出展します。
- 今年の夏季休暇は8月9日～11日と13日～17日です。
- 健康経営企業認定の為に健康アプリを導入検討中です。



社内親睦会を計画中 社長

今期は体質改善の厳しい一年になると予測され、社内親睦旅行は見送る予定でしたが、当初の業績計画より現時点では好調に推移中ですので、本年も皆で楽しい旅行を計画したいと思います。

最終業績については、磁石輸出規制や関税の影響などマイナス要素もあり、最後まで予断の許さない状況は続きそうですが、9月に四国方面への旅行を計画したいと思います。旅程詳細は別途、管理部から配信します。

健康アプリの導入検討 管理部 Mさん

現在、大阪営業所では社員の運動促進と社内交流の活性化を目的として健康アプリ「KIWI GO」のトライアル中です。このアプリは、スマートフォンで計測された歩数に応じてポイントが付与され、そのポイントを貯めることでごほうびと交換できる仕組みになっています。

ゲーム感覚で手軽に取り組めるうえ、報酬制度があることで運動へのモチベーション向上にもつながっています。私自身もこのトライアルをきっかけに、毎日1万歩を目標に歩くようになりました。私の6月獲得ポイントランキングでは暫定2位で、1位を目指して歩いています。

このトライアルは6月末までですが、各場所も同じように取り組み、健康経営優良法人の認定の為に促進プロジェクトへの取り組み参加を提案したいと思います。

出張記 品質管理部 Kさん



中国広州の番禺を、二十数年ぶりに訪れました。当時街中で走っていた車は古びたドイツ車や日本車ばかりでしたが、今や中国製の斬新な電気自動車が街中を占拠しているのに驚きました。

インダクタは製品構造見直しや自動化設備導入により、以前私が知るインダクタの5倍以上の生産性でモノづくりが出来ており驚きました。

休日は番禺の街中を散策、ショッピングモールでは高級車や最新スマホが展示され、電子決済などデジタル化が進んでいましたが、裏通りに入ると、昔からの古い街並みや商店が並び時間が巻き戻ったような印象でした。

夕食はホテル近くで日本食を堪能していたところ、横から私の名を呼ぶ声が！なんと、以前一緒に仕事をした中国人の旧友と偶然再会し、楽しい時間を持つ事が出来ました。世間は広いようで狭いものですね！

日ごろ心がけている事 品質技術 Hさん



1)面倒なことを丁寧に

対面での意思疎通が難しい状況の為、言語的要素でのコミュニケーションは限界があります。そこで技術関連のやり取りを中心に資料を作成し、お互いの理解に齟齬が発生しないように心掛けています。また、メーカの多くが海外メーカであり、メーカとのやり取りでも作成した資料は役立っていると思います。

2)細即(最速)対応

離れた場所でのやり取りとなる為、タイムラグを少しでも改善する事が必要ですので、回答期限がないメールは24時間以内の返信を心掛けています。「早さはやる気」と見られる事がありますので、出来るだけタイムリーな対応をしていきたいと思っています。

3)感謝を忘れない

在宅勤務では業務上の連絡のみになり易く、感謝/賞賛/雑談等の機会が少なくなる傾向にあると思います。お願いした事に対して対応頂いた時は「ありがとうございます。」の一言は添えるようにして、お互い気持ちよく仕事出来るように心掛けています。

継続して実施し、更なる深化が出来るようにして参りたいと思います。さて、皆さんはどの様な事を日頃心掛けていらっしゃるでしょうか？

魅力的な街 横浜 東京営業所 Yさん



関西から、前職の転勤を機に横浜に移り住んで早や16年になります。関西弁が抜けきらない以外は、身も心もすでに「ハマっ子」で横浜市民になりきっています。

横浜は交通の便も良く、羽田空港や新横浜から日本全国ならびに海外へのアクセスは最高で日本で最も交通網が充実したエリアでおしゃれな街だと思います。とくに象徴的なのが「みなとみらい」であり、最近出来た都市型ロープウェイである「エアキャビン」からの夜の眺めは最高で、デートやご家族でのお出かけにおススメです。

また味わう事が出来ない横浜の魅力として、すぐ近くの沿道でドラマのロケが行われます。また毎年恒例の箱根駅伝の熱戦を目の前で沿道応援できる事など、とても刺激的な生活を送れるのも横浜ならではの魅力です。



私の趣味 九州営業所 Mさん

私は10年ほど趣味として韓国語に触れています。軽い気持ちから教室へ通い読み書きと基本の文法を学びました。そしてネイティブ講師とのオンライン会話授業に移行しました。TOPIK(資格)を取得するのではなく、会話がしたい！という私は、現在も週に2.3回の授業を続けています。

また語学交流会や共通の友人を通じて知り合った韓国の友人とSNSや電話でやり取りをしたり一緒に食事をしたり、楽しみながら趣味として学習を続けています。

九州は韓国からの観光客が多く道を聞かれることもあり、好きなものや人に触れながら今後も気長に続けていければと思っています。